

平成 26 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 : 川 崎 汽 船 株 式 会 社
代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 朝 倉 次 郎
(コード番号 9107 東証第一部)
問 合 せ 先 : 経 営 企 画 グ ル ー プ 長 室 崎 正 浩
(Tel 03-3595-5594)

平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と の 差 異
及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 26 年 7 月 31 日に公表した平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 の 連 結 業 績 予 想 と 比 較 し て、本 日 公 表 の 決 算 に お い て 差 異 が 生 じ ま し た の で お 知 ら せ す る と と も に、最 近 の 業 績 動 向 を 踏 ま え、平 成 27 年 3 月 期 の 通 期 連 結 業 績 予 想 に つ き ま し て、下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

1. 平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 と の 差 異

(1) 差異の内容

	第2四半期累計期間				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結四半期純利益	1株当たり連結四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 26 年 7 月 31 日 公 表)	百万円 650,000	百万円 18,000	百万円 15,000	百万円 11,000	円 銭 11.73
実 績 値 (B)	659,762	24,909	25,884	21,181	22.59
増 減 額 (B-A)	+9,762	+6,909	+10,884	+10,181	+10.86
増 減 率 (%)	+1.5%	+38.4%	+72.6%	+92.6%	+92.6%
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	606,550	19,763	20,023	14,736	15.71

(2) 差異の理由

ドライバルク事業での市況低迷や、自動車船事業における完成車の日本出し輸送台数の漸減傾向の継続など事業環境の悪化はありましたが、コスト削減や運航効率改善などの取り組みによって収益の改善を果たしました。またコンテナ船事業では、北米航路を中心に運賃修復が進み、第 2 四半期半ばから進んだドル高円安傾向も寄与して、収益が改善しました。以上の要因により第 2 四半期累計期間の業績は前回発表予想を上回る結果となりました。

2. 平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想の修正

(1) 修正の内容

	通期				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 7 月 31 日公表)	百万円 1,250,000	百万円 36,000	百万円 34,000	百万円 18,000	円 銭 19.20
今回修正予想 (B)	1,250,000	36,000	34,000	21,500	22.93
増減額 (B-A)	0	0	0	+3,500	+3.73
増減率 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	+19.4%	+19.4%
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	1,224,126	28,854	32,454	16,642	17.75

(2) 修正の理由

今回、最近の事業環境を踏まえ業績の見直しを行いました。

第 3 四半期以降は、コンテナ船事業は需要閑散期に差し掛かり、またドライバルク事業における市況低迷の継続懸念などもあり、事業環境に不透明感が残るため、通期での連結営業利益及び連結経常利益につきましては、前回発表数値に据え置いておりますが、連結当期純利益につきましては、保有資産の売却等、合理化対策費用の特別損益項目を見直した結果、上記の通り前回発表を上回る利益を予想しています。

注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。